

## 栃木県野菜研究会の皆さんがヒートポンプ実証試験圃場を見学しました

研究推進部 研究推進室渉外チーム 後藤眞宏

3月6日、栃木県農業試験場及び栃木県農業改良普及員を中心とする野菜研究会の9名の皆様が、栃木県那須塩原市内で取り組んでいるヒートポンプ実証試験ハウス(作目:イチゴ)を見学しました。

現地では、研究を担当している石井グループ長から「施設園芸の脱炭素化に向けた新たな環境制御」、「農工研が開発した新しいヒートポンプ」、さらに三木研究員から「農業用水路の流水熱を利用したヒートポンプシステム」の説明がありました。その後、ヒートポンプや用水路の利用など質問が寄せられ、活発な意見交換がなされました。

当研究部門・資源利用研究領域では、農業・農村における脱炭素化の取り組みとして、農林水産省の委託プロジェクト研究「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト」を2021年度より実施しています。その中で園芸施設における温室効果ガス排出削減と生産性向上を目指した技術開発として、農業用水を利用したヒートポンプの実証試験を、実際のイチゴハウスを利用させていただき実施しています。



石井グループ長



三木研究員